



楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

はむらの 教育



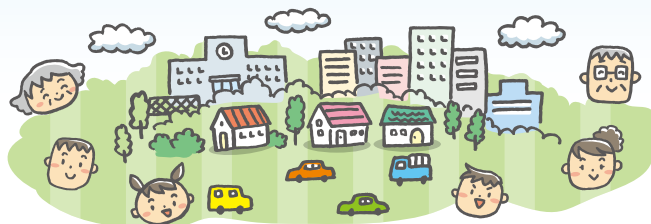
4月に富士見小学校で行われた「はたらく消防写生会」の様子です。子どもたちは、普段近くで見ることのできない消防車を見ながら、画用紙いっぱいに迫力のある絵を描いていました。

地域や家庭で

学びあう・育てあう 羽村の生涯学習

教育委員会では、学校や地域の皆様のご協力のもと、みんなで学びあい、育てあえるよう、さまざまな事業を行っています。事業の一部を紹介します。

【問合せ】生涯学習総務課生涯学習推進係（内線363）



家庭教育セミナー

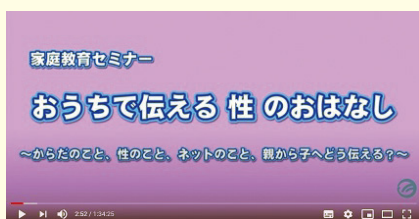
親も子ども学びのために

子どもたちにとって、「家庭教育」はすべての教育の出発点です。家族のふれ合いを通して、子どもが基本的な生活習慣や生活能力、人に対する接し方、社会的なマナーなどをも身につけていく上で重要な役割を果たしています。

教育委員会では、子どもとの接し方や親としての心がまえなどについて一緒に学べるよう、小・中学校PTA連合会と共催で「家庭教育セミナー」を行っています。

令和2年度はオンライン開催

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会場での開催は中止となりましたが、オンライン



（東京都羽村市公式動画チャンネル）

令和2年度は、「おうちで伝える性のおはなし～からだのこと、性のこと、ネットのこと、親から子へどう伝える？～」をテーマに、性の健康啓発を行うNPO法人ピルコン理事長の染矢明日香さんを



講師に迎え、オンライン形式で開催しました。

ン会議システムZoomを利用して小・中学校PTA連合会の皆さんが参加したオンライン講演会の様子を、市公式動画チャンネルで配信しました。

動画を視聴された皆さんからは、「テーマに関心があったので興味深く、勉強になった」「子どもを守るためにも、今後も学び伝えていきたい」などといった声が寄せられました。また、会場での開催は中止となったものの、「都合の良いときに視聴できて助かった」「対面での講座の場合も動画配信があると参加しやすい」という声もありました。

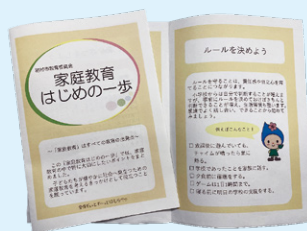
今後も、学校や地域の皆様のご協力をいただきながら、家庭での教育に関する悩みを解消したり、家庭教育力向上などについて考えたりするきっかけとなるよう、家庭教育セミナーを行います。

家庭教育を考えるきっかけに「活用ください！」

「家庭教育はじめての一步」

家庭教育の中で特に大切にしたいポイントをまとめたリーフレットを作成しました。家庭教育を考えるきっかけに、ぜひ活用ください。

「家庭教育はじめての一步」は、令和2年度の就学時健康診断で配布したほか、市公式サイトで公開しています。



また、同じウェブページの中で、家庭教育に関する情報や市が行っている事業、文部科学省発行の「家庭教育手帳」などを紹介しています。そのほか、子育て・家庭教育に関する相談窓口などもまとめて掲載しています。

「悩みを共有したい」「親子で新しいことを始めたい」と思ったら、ぜひ参考にしてください。



▲市公式サイト「家庭教育について考えよう」のページ

地域教育シンポジウム 地域ぐるみで育てよう

子どもと大人の率直な意見交換の機会を通じて、地域ぐるみで子どもを育てていくことを目的に、教育委員会と青少年対策地区委員会や青少年育成委員会、小・中学校PTA、小・中学校副校長会などによる実行委員会が共催して

「地域教育シンポジウム」を行っていきます（写真は令和元年度）。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、これまで、「子ども



どもの気持ち・大人の気持ち・身近な決まりごとについて」「コミュニケーションについて考えよう」などのテーマで行いました。

今後学校・家庭・地域の皆さんが率直に意見交換できる場となるよう、さまざまなテーマで取り組んでいきます。

生涯学習「初心者講座」

「何かを始めてみたい」「同じものに興味がある人と交流したい」といったときのきっかけとなるよう、初心者講座を行っています。

「あそび字」を体験

令和2年度は、「字をデザイン！あそび字講座」を行いました。

「あそび字」は、筆を用いて字を自由に書く技法です。子どもから大人まで多くの方が参加し、あそび字や挿絵を使ってオリジナルの絵はがきを作りました。

同じ机で

作業した受講者同士、和気あいあいとした雰囲気、クリスマスやお正月に向けた絵はがき作りを楽しみました。



参加した方からは「自由に書くことの楽しさを教えてもらい、あっという間の時間だった」「新しい体験で楽しかった」といった感想が寄せられました。

趣味や交流のきっかけに

「循環型生涯学習」の実践

また、初心者講座の講師は、主に生涯学習人材バンク「はむら人ネット」登録者にご協力いただいています。



個人が身につけた知識や技能を、次に学びたい方へ還元するといった「循環型生涯学習」の実践の場にもなっています。

今後もさまざまな講座を計画しており、年2回程度行う予定です。広報はむらや市公式サイト、ポスターなどでお知らせしますので、ぜひ気軽に参加してください

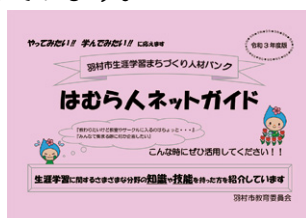


令和3年度版を発行しました 公共施設で配布するほか、市公式サイトでもご覧いただけます

はむら人ネットガイド

生涯学習に関するさまざまな分野の知識や技能、特技をもった人材を紹介しています。

子育て、英語、いけ花、茶道、手芸、工芸、絵画、ダンスなど、幅広い分野の人材が登録しています。



まちづくり出前講座

市民の皆さんが主催する学習会などに市の職員などが講師として出向き、講座を行います。

市役所編・官公署等編を合わせ、今年度は全95メニューを掲載しています。



施設から

生涯学習センターゆとりぎからのお知らせ

インターネットでご視聴ください！

第6回 HAMURAメリーリボン演劇祭

7月17日(土)、18日(日)に予定している「第6回 HAMURAメリーリボン演劇祭」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、公演は関係者限定で行いますが、各団体の公演を録画した動画を後日インターネットにて公開します。

多摩地域で活動する演劇団体の公演を、是非ご覧ください。

視聴の申し込み

Eメールの件名及び本文に「第6回 HAMURAメリーリボン演劇祭視聴希望」と記入の上、s706000@city.hamura.tokyo.jpまで送信してください。

動画公開後、動画のURLをメールにて連絡します。

※送り先の間違いにご注意ください。

お越しください！

羽村市制施行30周年記念事業

宝くじ文化公演ファミリコンコンサート

オーケストラで聴くジブリ音楽

スタジオジブリのアニメ映画音楽をN響団友オーケストラが演奏し、オリジナル歌手である井上あずみさん(となりのトトロ)、木村弓さん(いつも何度でも)、本名陽子さん(カントリー・ロード)が歌います。小さなお子さまも鑑賞できますので、是非お越しください。

日時：7月31日(出) 14時30分

(13時30分開場)

会場：ゆとりぎ大ホール

定員：400人(全席指定)

チケット：(前売) 大人1500円・高校生以下1000円、(当日) 大人2000円・高校生以下1500円

※3歳以上有料(3歳未満は大人1人につき1人膝上無料。ただし、座席が必要な場合は有料) ※宝くじ助成による特別料金です。

生涯学習センターゆとりぎ市民講座

大切な人権：新型コロナウイルス禍での女性と子どもの今

女性や法律問題に詳しい専門家をお招きして、この閉塞状況の中で起こっている困難を、女性と子どもの人権を守る面々から考え、憲法・民法をはじめとする法律の制度から、その解決策を探っていただきます。

日時：9月5日(日) 13時30分～15時30分

会場：ゆとりぎ講座室1

講師：北田真理さん(杏林大学)

総合政策学部准教授)

定員：30名(先着順)

受講料：無料

申込：電話、電子申請サービス、または直接ゆとりぎへ(受付：開館日の9時～20時) ※祝日を除く月曜休館



▲電子申請QRコード

各事業とも新型コロナウイルス感染症対策を講じて行います。ご理解・ご協力をお願いします。また、感染状況により延期・中止となる場合は市公式サイト等でお知らせしますので、事前に確認してください。

【問合せ】

生涯学習センターゆとりぎ

☎570-0707

図書館からのお知らせ

夏も図書館をご利用ください！

★夏期早朝開館

8月中は、図書館と小作台図書室の開館時間を繰り上げています。夏の早朝開館をぜひ利用してください。

■期間 8月1日(日)～31日(火)

図書館本館 午前9時30分～10時

小作台図書室 午前10時に開室します。(通常は、日曜日以外は午後1時)

★夏休みの宿題や勉強に、図書館を利用してください。

図書館本館の1階には、小学生向けの資料をあつめた児童コーナーと中学生・高校生向け資料をまとめたYA(ヤングアダルト)コーナーがあります。社会・理科・工作など幅広い分野の資料がありますので、夏休みの宿題や調べ物にぜひ活用してください。

それ以外にも、文学作品も多く所蔵しています。夏休み期間に、ステイホームで、たくさん小説を読んでみてはいかがでしょうか。

★市制施行30周年記念「シリーズ 読んで学ぶ羽村市①」

図書館で所蔵している本の中で、羽村市に関係するおすすめの本を紹介します。

- ・『はむらの歴史』 羽村町郷土博物館／編
- ・『まんがはむらの歴史』 羽村市教育委員会／監修
- ・『はむらむかし』 はむら絵本の会／編
- ・『続はむらむかし』 はむら絵本の会／編

羽村の歴史や羽村の昔の暮らしについて

夏休みの自由研究などで、調べてみませんか。



【問合せ】

図書館

☎54-2280

生涯学習

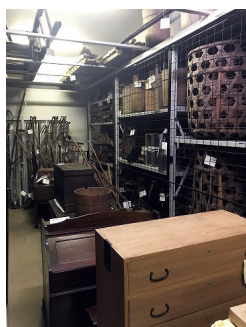
郷土博物館から

資料を守る

郷土博物館では寄贈いただいた資料を収蔵しており、現在では約十六万点を数えます。これらの資料を「収集・保管・調査研究・公開」していくことが、博物館の役目の一つです。今回は「保管」をテーマに、寄贈資料を守っていくための方法をご紹介します。

寄贈を受けてから最初に行う作業が「フリーニング」です。寄贈される前の資料は、屋外や、蔵や物置、家の中など、さまざまな環境に置かれており、ホコリや虫などがついていている場合があります。そのまま収蔵庫へ入れてしまうと、他の資料にも影響が出てしまうため、ハケやガーゼ、脱脂綿などを使って、資料を傷つけないように注意して取り除いていきます。

フリーニングの次に行う作業が「燻蒸」です。資料を密閉した空間に入れ、その中へ殺虫効果がある化学薬品を混ぜたガスを充満させます。燻蒸することで、複雑な形状の資料の内部や目視で発見できなかった虫などの被害を防ぐことができます。この作業は、専門の資格を持った事業者に委託して行います。



▲収蔵庫内の様子

ここまでして、ようやく収蔵庫の中に資料を保管することができるようになります。郷土博物館の収蔵庫は複数あり、資料の材質や種類によってどの収蔵庫へ入れるかを決めています。収蔵庫へ入れた後は、温度や湿度の変化に注意しなければなりません。資料の材質に適した環境でないと、カビやサビの発生、ひび割れといった劣化の原因となってしまうからです。このため、収蔵庫内は空調設備によって温度と湿度が一定に保てるようになっていきます。

これからも寄贈いただいた資料を大切に守りながら、展示などの事業で公開していきます。

【問合せ】 郷土博物館 ☎5588-2561

スポーツ推進委員をご紹介しますか？

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法第32条に基づき羽村市教育委員会が委嘱している非常勤の公務員で、市内のスポーツ推進のための事業の実施や、スポーツに関する指導及び助言などをしていただいています。スポーツ経験者やレクリエーション愛好者など、16名の方々が活動しています。今回は、スポーツ推進委員の広報部長にお話を伺い、スポーツ推進委員の活動について紹介します。

Q どんな事業をしていますか？

A 毎年行っている主催事業は、四季のウォーク、フィールドゴルフ大会、小学生ドッジボール大会です。ここ数年はポッチャやポールウォーキングなどの体験会も行っています。その他、羽村市が主催する市民体育祭など各種スポーツ事業のお手伝い等もしています。

Q コロナ禍でも事業をしていますか？

A 現在、新型コロナウイルスの感染拡大のため、私たちの活動も中止や延期を余儀なくされている状況ですが、感染拡大防止対策を講じながら、スポーツや体を動かすことで、市民の皆さんの免疫力を向上することも大変重要なことだと考え、可能な範囲で行っています。3月14日には、四季のウォークⅡとして、ポールウォーキングを行いました。

Q ポールウォーキングは誰でも出来ますか？

A ポールを使うことで通常のウォーキングよりも運動効果の向上が期待できるスポーツです。ポールは貸し出しをしていますので、誰でも参加できます。



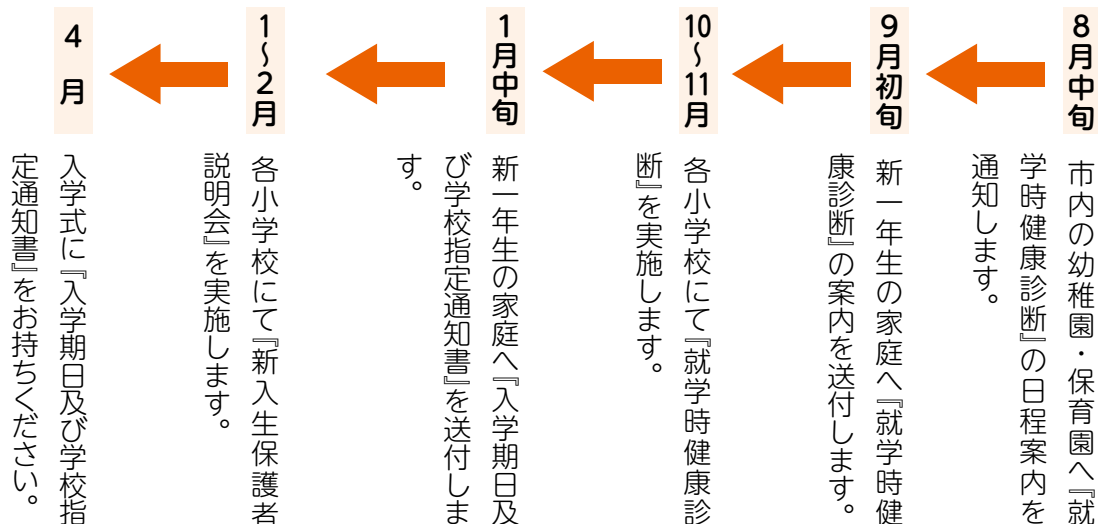
▲ポールウォーキングの様子

Q その他には、どんな活動をしていますか？

A 活動内容を知っていただくため、「スポーツ推進委員だより」を作成し、活動報告をしています。(一時休止中)より身近に感じていただけるよう、今後は「はむらの教育」で活動内容を報告していきます。また、本誌だけではなく、羽村市公式の広報媒体であるメール配信や公式SNS等を活用しながら事業の事前告知や事後報告をしています。

【問合せ】 スポーツセンター ☎5555-0033

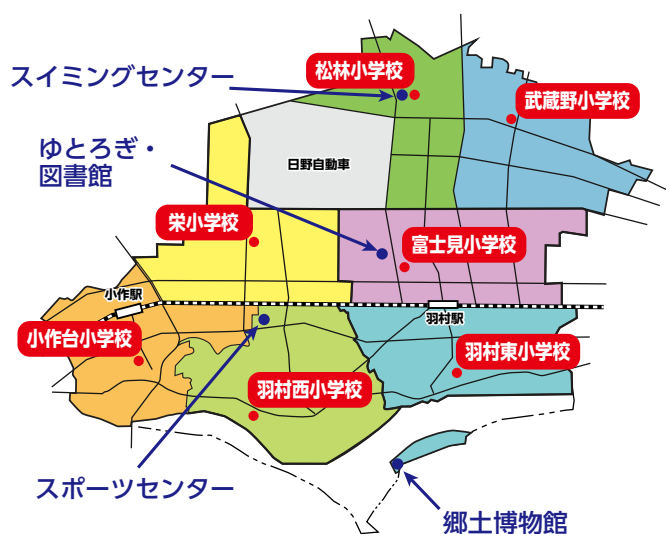
小学校入学までの流れについて



羽村市では住所によって入学する指定学校が決められています。

それぞれの学校の学区は番地によって細かく定められています。左記略図は目安としてご覧ください。

お住まいがどの学校の学区に指定されているかは、問い合わせてください。



【問合せ】

学校教育課学務係(内線356～358)

保護者負担軽減のお知らせ

市立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者に対し、学校行事などに要する経費の一部について補助金を支出し、保護者負担軽減と小・中学校教育の充実を図っています。

対象項目	対象学年	経費
副教材費	小学校全児童	1,440 円／毎年
	中学校全生徒	1,890 円／毎年
日本スポーツ振興センター負担金 (学校管理下における災害共済掛け金)	小学校全児童	945 円／毎年
	中学校全生徒	
音楽会等参加費・交通費	小学校対象児童	基準により支出／毎年
演劇鑑賞教室補助金	小学校全児童	420 円／毎年
社会科見学バス借上料	小学校4年または6年生(在学中1回)	全額
課外部活動大会参加費・生徒派遣費	中学校対象生徒	基準により支出／毎年
移動教室(修学旅行)補助金	小学校6年生	7,000 円
	中学校3年生	18,000 円
卒業記念品代補助金	小学校6年生	1,500 円
	中学校3年生	1,800 円

【問合せ】学校教育課学務係(内線356～358)

就学援助の 申請について

市内に住所を有する児童・生徒の保護者のうち、経済的な理由により教育費の支出が困難な方に対して、所得に応じて教育費の一部を援助しています。

令和3年度の申請受付は、随時行っていますので、制度の利用を希望する方は、申請してください。

詳しくは問い合わせてください。



【問合せ】

学校教育課学務係
(内線356～358)

高等学校・大学等の 入学に向けて

高等学校や大学等の入学金、授業料などに係る奨学金制度をご紹介します。
詳しくは問い合わせてください。

主な制度

- ・羽村市入学資金融資制度
- ・東京都育英資金
- ・高等学校等就学支援金
- ・私立高等学校等授業料軽減助成金
- ・私立高等学校等入学支度金貸付制度
- ・東京都母子及び父子福祉資金(修学資金)
- ・東京都 受験生チャレンジ支援貸付事業
- ・生活福祉資金教育支援資金教育支援費(授業料等)
- ・生活福祉資金教育支援資金就学支度費(入学金)
- ・日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会)
- ・国の教育ローン
- ・交通遣児育英会奨学金
- ・あしなが奨学金
- ・交通遣児助成金

【問合せ】生涯学習総務課総務係(内線354)

教育随想

GIGAスクール構想の実現のため、四月から児童・生徒の一人ひとりに一台ずつ、端末(パソコン)が配られました。これは新型コロナウイルス感染症拡大防止策として学校の長期休校のため、ICT化の必要性を痛感し進められたということ、報道などにより周知のことと思います。その環境を活用し教育の目的を達成するために、時間と労力を使いさまざまな研修をなさっている先生方には、感謝しかありません。

一方、子どもの反応を知りたくて、十人ほどの中学生に端末を使う授業をどう思うかと聞いたところ、全員が喜んでいました。子どもたちが端末を使い授業をしている姿を想像していた私はふと、ゲームに夢中になる子どもを連想しました。そして夢中になるのは、ストーリーやキャラクターが好きとか面白くということもあるのですが、ゲーム機のボタンを押す行為そのものを、人は好きなのだろうとの思いに至りました。

検索してみると「ボタンを押す行為はストレスを軽減し幸福感を増す」と、心理学教授が説明していました。十九世紀の電気式押しボタン「スイッチ」の登場に始まり、二十一世紀の今は形状は変わりましたが「ポチッ」とすれば、世界中の欲しい物が手に入ります。「HEY:」とか「OK:」と叫びかけることがボタンの代わりになっていたりしますが。子どもたちが端末を歓迎するのは、ネットで繋がる広い世界への興味深さもあると思います。声で呼びかけるスイッチには、手軽さと優越感があると思います。けれども厚みのあるボタンから平面のボタンになっても、それを押すことで得られる指の幸福感と画面の反応が、子どもたちの知る楽しさや解る嬉しさのスイッチも押してくれるのなら、何と素晴らしいボタンなのでしょう。

そして教育目標として掲げられる『生きる力』は押しつけではなく、自らがつかみとることが理想です。一人ひとりに一台ずつの端末は、そのボタンを子ども自身に委ねているような気がして、子どもたちにエールを送りたいと思います。ところであなたは、何のボタンが好きですか？



教育委員会委員

塩田真紀子

おうちで作ろう!!

学校給食のレシピ紹介

メニュー…ねぎ塩豚肉炒め



●作り方(手順)

- ①しょうが、にんにくをみじん切りにし、玉ねぎをスライス、小ねぎを小口切りにする。
- ②少し深いフライパンで油を熱し、にんにくとしょうがを炒める。
- ③肉を加えて炒め、火がとおったら玉ねぎを加える。
- ④酒、塩、砂糖を加えてさらに炒め、玉ねぎに火がとおったら少量の水で溶いたかたくり粉を加える。
- ⑤仕上げに小ねぎとごまを入れて完成。

給食センターから
ワンポイント
アドバイス

給食では豚かた肉を使っています。豚バラ肉を使用してもおいしいです。
しっかりした味付けで、ごはんにかけて丼にして食べてもおいしい一品です。

材料(2人分)

材料	分量
油	小さじ 1/2
にんにく	少々
しょうが	少々
豚肉	100g
玉ねぎ	1/2 個
酒	小さじ 1
砂糖	小さじ 1 弱
かたくり粉	少々
小ねぎ	10g
白ごま	小さじ 1 弱

羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市の文化を推進していくための団体です。

羽村市文化協会

TEL 579-12772

■令和3年度定期総会は中止、議案は全て書面表決で承認されました。

新型コロナウイルスの変異株蔓延が続く「緊急事態宣言」が三たび発出され、5月22日の文化協会総会も感染防止の為に中止しました。加盟団体には議案書を送付、書面表決により令和2年度の事業報告、会計決算報告および監査報告、令和3年度の事業計画、予算、新役員・理事が承認されました。

文化協会発足時より役員をされていた鶴我佳子、田村好副会長および小作弘美常任理事が退任され、また任期途中で逝去された池和田隆常任理事に、永年のご尽力に対し感謝状と記念品を贈呈しました。

今年度はコロナ禍、高齢化の進む困難な時期ですが、新しい体制で各部門のご協力により、羽村市文化祭を始め羽村市の芸術文化振興、循環型生涯学習推進に邁進してまいりますのでご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

【役員】

会長 市野明

副会長 鶴岡 協子 高橋 武次 成瀬 和子

会計 加藤 公子

常任理事 小山 賀尉 古川 秋子 三井 清乃

神垣 政治 濱中 和敏

志田 保夫 中野 三矢

会計監事

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

生涯学習センターゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
図書館	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スポーツセンター	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
スイミングセンター	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 554-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室	Tel 554-1331

ハーモニースクールはむら